

流山 九条ニュース

「九条の会・流山」事務局

山田 7144-3993 石林 7154-7511

三原 7152-6559

2014.1.1 NO.94



「九条の会・流山」HP: <http://www.nagareyama9.org/>

メール: info@nagareyama9.org

NSC 秘密保護法成立

安倍内閣は国民の多くの不安や疑問が浮かび上がる中、国家安全保障会議（日本版 NSC）を発足させ、参議院の委員会、本会議で秘密保護法の採決を強行。議事録にも採決の記録が無いという混乱の中、法は可決成立を宣言。

臨時答弁担当となった森雅子少子化大臣は答弁のたびに官僚などと食い違った説明に、マスコミも呆れています。それでも強行した、その異常な運営と法の中身のひどさに国民の内閣支持率も 10 数%急落しているといえます。

法律は成立したとしても、これを実際に運用するためには、条文に書かれてある様々な細則、政令を制定し、組織を作り人事を行わなければなりません。戦いは終わってはいません。政府与党は「一年経てば国民は忘れる」などと世論を無視した姿勢をあらわにしています。

「諦めない！ 忘れない！」戦いを続けましょう。引き続きデモ、ファックス、署名、電話などで声をあげましょう。

暴走続く実質改憲

◆防衛大綱は「防衛」どころか



無人偵察機グローバルホーク

12 月 17 日政府は外交と防衛の指針をまとめた「国家安全保障戦略」。約 10 年展望の「防衛大綱」。5 年間の「中期防衛力整備

計画（中期防）」の防衛政策を閣議決定。

「国家安全保障戦略」には、安保政策を支える社会的な基盤として「わが国と郷土を愛する心を養う」をうたい、中期防で、今後 5 年間にかかる費

用を約 24 兆 6700 億円とし、民主党政権が 2010 年にまとめた 5 年間の費用から約 1 兆 2000 億円増やした。

全体的に中国、北朝鮮、韓国をにらんでの装備拡充を図っていますが、哨戒機 23 機、機動戦闘車 99 両、水陸両用車 52 両、F35 戦闘機 28 機、滞空無人偵察機 2 機など、離島を守る装備というよりは、海外で戦争できる能力を高めたのが特徴。

◆武器輸出三原則廃止

武器輸出三原則の始まりは 1967 年。当時の佐藤栄作内閣が 1) 共産国、2) 国連での武器禁輸国、3) 紛争当事国——に輸出を禁じた。その後 79 年に三木武夫内閣はすべての国への禁輸を決めた。しかし、最近兵器の近代化とともに膨大な開発費がかかるため、共同開発が世界的に主流になりつつあるとして、日本政府はミサイル部品など個別に例外を認めてきたが、安倍内閣はこれを根本的に覆そうとしている。

◆韓国軍に銃弾 1 万発提供

岸田外相は 24 日の記者会見。国連平和維持活動（PKO）で南スーダンに展開する韓国軍に対し銃弾 1 万発を提供したことについて「今回は人道的見地や緊急性を考え、例外的措置として武器輸出三原則によらないこととした」と述べ、ただちに三原則の見直しにはつながらないという。武器輸出も人道支援？

◆なぜこの時期に靖国参拝

安倍総理は第一次内閣時に参拝しなかったのは「痛恨の思い」といい、12 月 26 日突然靖国神社に参拝した。中韓との対立を何とかしようと民間での交流などが必死に行われている中、まるであざ笑うかのように挑戦的な行動。米政府までが「失望した」と声明を出し懸念表明。

世界遺産の富士山は

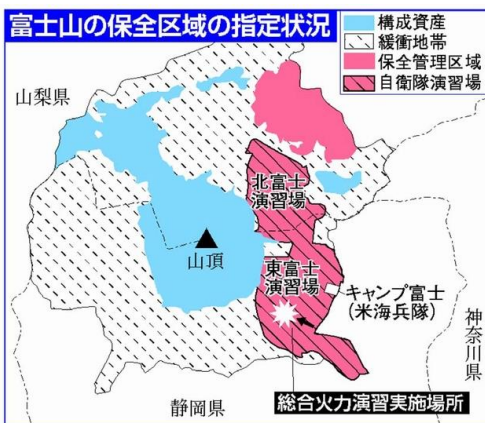


昨年は富士山が世界遺産に登録され、富士登山は外国

人も含めて大人気。自然遺産ではなく、富士山にまつわる山岳信仰などさまざまな文化の包括的な**文化遺産**の扱い。しかしその富士山の裾野は実は広大な軍事基地。これでも世界遺産？

富士山の東側には2つの基地。北富士演習場は、富士山北麓の山梨県富士吉田市、山中湖村、忍野村にまたがる演習場。面積は4,597ha。その南側にあるのは東富士演習場で、御殿場市、裾野市に位置し、その面積は、約8,800 ha

(88km²)。御殿場市では市の三分の一が演習場だ。いずれも自衛隊の演習場だが、米海兵隊も使用している(写



真)。面積合計133.97km²は流山市35.28km²の4倍近く、流山+我孫子+松戸ほどの広さだ。

◆沖縄 辺野古埋立てを知事承認

沖縄の仲井真知事は安倍総理の沖縄振興策予算3000億余円と引き換えに辺野古の海を埋め立てることを承認した。だが肝心の普天間基地の返還の見通しはないままで、沖縄の負担軽減もというより米軍による被害を全国に拡散、拡大するだけになりかねない。すでにオスプレイの全国転回が始まっている。1月の名護市長選での稲嶺市長再選は県や国の将来にも関わる。

菅谷昭氏 講演会

～放射線から子どもたちを守るために、私達ができることを一緒に考えませんか～

2014年1月25日(土)

13:00 開場 13:30 開会

<会場>南流山センター大ホール

(つくばエクスプレス南流山駅 徒歩5分)

資料代:500円

託児所あり、希望される方はご連絡下さい。

講師:菅谷昭氏

現長野県松本市長 医師(甲状腺専門)

1996年から5年間ベラルーシ共和国に滞在しチェルノブイリ原発事故の汚染による被曝者の支援に当たる。01年に帰国し、長野県衛生部医監に就任。同年、吉川英治文化賞受賞。翌02年、長野県衛生部長に就任。04年から現職、3期目。

主催:菅谷昭講演会実行委員会(東葛病院内)

実行委員会事務局 Tel.7159-1011

新成人の若者に訴え

例年通り成人式に集まる若者に九条の大切さをアピールします。ご協力を。

<日時>1月12日(日) 9:15 集合

<会場>流山市民文化会館駐車場入口

チラシ配布を主に行います。多くの皆さんの参加をお願いします。

※成人式は10時30分から挙行

今年の対象は1,407人だそうです。

(昨年は1360人中983人が出席)

定例駅宣伝

1月は9日(木)おたかの森駅です
15:30~16:30



カンパはこちらの郵便振替口座へ

00130 - 5 - 464735 口座名 九条の会流山